

「明るい豊かな社会」づくりに 生涯青年として邁進

わがLOMの
シニアクラブ

長野JC
[長野]

長野

JCシニア会本年度第1回総会が2月4日開催され、JCを卒業した18名が新たに入会承認されました。長野JCの場合、卒業時1年分の会費を払い長野JC特別会員となりますが、別にシニア会員となるには、シニア会総会における承認が必要となっております。シニア会創設以来41年、未だ入会否認は皆無ですが、これは創設時のJC運動を共に汗水流しやってきた者のみが入会できるという、設立意義の表れであろうと思います。

現在会員数は496名を数え、年会費2万円のもと年2回の総会、新年・忘年懇親会、観桜会、納涼会、ゴルフ会を8名の役員(05会長 北村正博君)により企画運営され開催されております。総会においてはJCと同じく「国歌並びにJCソング斉唱」が始まりますが、声の大きさは現役時代をはるかに凌ぐものであり、参加者全員の気持ちはあの若き青春時代に立ち戻っている証だと感じられてなりません。

シニア会創設以来引き継がれております精神は「金は出すが、口出すな」であります。青年として、若さこそが一番の財産としての発想、思考で行われてこそ意義のあるJC運動。歳を重ね、経験も重ねた

シニアとしてはチョットと口を挟みたくなる時もありますが、そこは我慢、現役メンバーの力を信じ温かく見守り陰ながら応援に徹しております。資金面においては各年度会費のなかより積み立てを行いシニア会基金として、現役の周年行事、各種大会主催等に対し必要に応じ資金を提供し、「口は出さずに金は沢山」を motto に現役JCと良い関係を築いております。

長野もシニアメンバーの活躍は各地同様、市長はじめ商工会議所、市県議会、各種団体等、地域社会の中で積極的に参加し素晴らしい活躍をしております。JC時代培った経験、気概を礎に、あの若き20代30代何万回も唱和した「明るい豊かな社会」づくりに生涯青年として邁進してまいりたいと思います。その気持ちを喚起し、奮い起こしてくれる場、それが長野青年会議所シニア会です。

長野JCシニア会04会長

福澤 寛(巨洋)



2004年に開催された「長野JC創立50周年記念式典」についてもシニアは口を出さなかったが、歴史を重んじる気持ちは共に同じであった… 筆者福澤(右端)



友好JCである台中JCの45周年記念式典の際に訪会した歴代シニア会長



50周年記念式典には全国から長野JCにゆかりのある大勢の現役シニアにお越しいただいた